

Q ソフトウェア起動時にエラーが表示され、装置との通信ができない。

Q PC から装置までの間で通信不良が起きている可能性があります。しっかりと取り付けてください。

ソフトウェア起動時に、以下のキーワードを含むエラーが表示された場合、PCから装置までの間で通信不良が起きている可能性が あります。

• 「GPIB」

- [IEEE]
- No Driver detected
- ・「未知の文字列」

通信不良が起きる要因は、次の2つが考えられます。 ➢ GPIB ボードの接触不良 ➢ GPIB ケーブルの接触不良

──GPIB ボードの接触不良の改善方法

弊社汎用の PC をモデルにご説明いたします。 お客様お使いの PC によっては、若干異なる箇所がございます。

1. 電源がオフの状態で、PC 背面に取り付けられているケーブルを全て外します。





ドキュメント名 2/11

2. 作業しやすい机の上などに PC を移動させます。

○印の場所に、カバーを取り外すためのカバーリリースラッチがあります。



3. カバーリリースラッチを矢印の方向にスライドさせると、カバーが外れます。





ドキュメント名 3 / 11

4. カバーが外れた状態です。口の部分をライザーケージと呼びます。



5. ライザーケージハンドルを回転し、垂直に立てます。





6. ライザーケージハンドルを慎重に持ち上げ、ライザーケージを PC から取り外します。

7. □の部分が GPIB ボードです。









少し外れかけている状態

GPIB ボードの黄色い端子部分が見えています。



しっかりと挿入されている状態 GPIBボードの黄色い端子部分は見えていません。



8. ライザーケージから GPIB ボードを取り外します。
①固定具を外し、②ライザーケージから GPIB ボードを引き抜きます。





9.PCI スロットや GPIB ボードの周辺等に、埃などが付着している場合はエアダスター等で吹き飛ばしてください。

10. GPIB ボードをライザーケージに差し込み、固定具で固定します。





11. O印の部分のレールに沿うように、ライザーケージを PC に戻します。



12. カバーを元に戻します。 PC には突起、カバーには穴があります。凹凸が合うように取り付けます。





13. PCを元の場所に戻し、全てのケーブルを取り付けます。



PCを起動し、ソフトウェア正常に動作すれば作業は完了です。

▶ エラーが改善しない場合。

→ ライザーケージには GPIB ボードを取り付けられる PCI スロットが 2 つあります。 上の 13.の図で□に囲った PCI スロットカバーは取り外すことができます。

□の PCI スロットカバーを外し、この上の段に GPIB ボードを取りつけることが可能です。 取り外した PCI スロットカバーは空洞になった下の段(13.の図で GPIB ケーブルが付いている箇所)に取りつけます。



新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

GPIB ボードの作業後にコンピュータを起動すると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が始まることがあります。 この画面が表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。



自動的にソフトウェアを検索中です。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
検索しています。お待ちください	
PCI-GPIB	
	3
	< 戻る(B) 次へ(N) キャンセル



この画面が表示されればインストール完了です。「完了」ボタンを押します。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了 次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました: アCI-GPIB
	[完了]をクリックするとウィザードを閉じます。
	く戻る(B) 売7 キャンセル

「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の開始画面が異なる場合もあります。 以下のメッセージが表示された場合は、「Oいいえ、今回は接続しません(T)」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか?

Oはい、今回のみ接続します(Y) Oはい、今すぐおよびデバイスの接続時には毎回接続します(E) ◎いいえ、今回は接続しません(T)

再発防止策

右図<mark>〇</mark>印のように GPIB ケーブルを結束バンドで固定してください。 GPIB ケーブルの取り回し、ケーブル自体の重さ等で、GPIB ボードが引っ張られにくくなります。



ケーブルを固定していない状態



ケーブルを固定した状態



<mark>≫</mark>GPIB ケーブルの接触不良の改善方法

既に PC 背面側の GPIB ケーブルは、 GPIB ボードの接触不良の改善方法 の作業時に一旦抜き差し頂いています。 今回は、装置背面側の GPIB ケーブルを一旦抜き差ししてください。 手締めが可能なネジですが、念のためマイナスドライバで締めてください。

ご不明な点は、カストマコンタクトセンタまで(電話受付 9:00~12:00、13:00~18:00 土、日、祝日は除きます)

電話 竝 0120-477-111

E-mail: email_japan@agilent.com http://www.agilent.com/chem/jp

FAX 🔤 0120-565-154